

包 括 連 携 協 定 調 印 式

▶調印式に出席した(右から)「群馬県住みます芸人」のチヨッキGT5000さん、大崎会長、堤村長、藤井議長、「群馬県住みます芸人」のガッツいわせさん



Close up



昭和村 × 吉本興業

ホールディングス株式会社



YOSHIMOTO

地域振興で互いに協力 包括連携協定に調印

昭和村と吉本興業ホールディングス株式会社(大崎洋代表取締役会長)は8月10日、地域振興における連携強化を目的に包括連携協定調印式を村公民館で行いました。調印式には堤村長、藤井議長、大崎会長が登場しました。

昭 和村のさらなる活性化や地域おこしなどを柱とした吉本興業ホールディングス(HD)との包括連携協定。調印式は「群馬県住みます芸人」の2人による司会進行で始まりました。協定は、地域の活性化や健康福祉の向上、教育と子育ての融合、住民活動の推進向上や村産食材を使用した特産品の開発などを目的としており、冒頭で説明されました。

協定調印にあたり、堤村長は「将来の村づくりや村内の現状について、大崎会長や吉本興業HDの皆様と相談させていただいたり、ご来村いただくなど交流を深めていく中で、協定を結ぶことができました。このご縁を通じて、笑顔で楽しい地域振興ができれば」とあいさつ。藤井議長も「笑う門

昭和村と吉本興業HDは
新しい事業に取り組みます

1 年1回以上
お笑いライブを開催

村民を対象とした無料の「吉本お笑いライブ」を、村内の公共施設などで実施。笑顔がふれる村になるよう、村民に笑いを届けます。



2 小中学生を対象に
漫才ワークショップを開催

村内の小中学生を対象に、吉本のお笑い芸人が講師となり、

調印までのお互いのあゆみ



【村長と議会が大崎会長と意見交換】

オンラインでの会談が実現。昭和村の現状や課題、大崎会長の思いなど、さまざまな意見が交わされました。



【BSよしもとの番組に昭和村が登場】

BS放送の無料チャンネルとして3月に誕生した「BSよしもと」の番組に昭和村が登場。村の魅力をPRしました。



【村民有志が大崎会長と意見交換】

村民有志の皆さんが大崎会長を招いて意見交換会を実施。お互いの熱い思いが交わされました。



【大崎会長が村内農家を訪問】

村内のこんにやく農家やレタス農家を大崎会長が訪問。自然の恵みを受けて育った作物をご覧ください。



1

People



◎大崎 洋 代表取締役会長

1953年大阪府生まれ。1978年に吉本興業株式会社に入社。「ダウンタウン」の育ての親であり、「住みます芸人」による地方創生プロジェクトの立役者。エンターテインメント業界で数多くの事業を成功に導く。



2



3

1 堤村長と大崎会長がお互いに協定書に調印。藤井議長が立ち会う。2 報道機関や村関係者などを招き、村公民館で行われた調印式。3 司会進行は「群馬県住みます芸人」の2人が担当。大崎会長とのやり取りでは和やかなムードに。

には福来る」という言葉のとおり、笑いが健康につながるものと感じています」と期待を寄せました。また、来村した吉本興業HDの大崎代表取締役会長は「昭和村と協定が結ばれたことを心より喜ばしく思います。弊社のタレントや社員が昭和村に通い、村民の皆さんとご一緒しながら、昭和村の農作物をより広く知っていただくために笑いの力がお役に立てば」と述べられました。

昭和村と吉本興業HDは協定書に調印。今後は、包括連携協定に基づき新たな事業を進めていくこととなります。

昭和村と吉本興業HDが進めていく事業は、今年3月に開局したBSテレビ放送「BSよしもと」(無料放送 チャンネル265)で放送。地域活性化の取り組みを全国にPRしていきます。



4 「BSよしもと」でこれらの取り組みをPR

村産のこんにやく芋やトウモロコシなどを、料理が得意な吉本の芸人がプロデュースしてオリジナルの特産品を開発。「やまの王国」としての知名度をさらに広めていきます。



3 昭和村産食材を使用した特産品を開発

漫才のワークショップ(体験型の講座を開催。漫才を通じてコミュニケーションを育むとともに、地域の一体感が得られるよう目指します。

